

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、入江、坂井、上原、田村、水嶋、義間、犬飼、川手、  
矢古宇、上戸
2. 山城／ルート  
六甲山系・芦屋ロックガーデン 冬山教室④
3. 交通手段  
電車
4. 行動記録  
12/2 (日) 阪急芦屋川駅 8:25→山芦屋公園 9:10 (準備体操、朝礼) 9:40→地獄谷 9:10  
(装備装着) 9:40→ピラーロック 11:00 (アイゼン歩行、フィックス通過練習、昼  
食) 13:00→高座谷分岐から班行動 13:10→荒地山 14:10-15:20→高座ノ滝  
17:00→山芦屋公園 17:25 (装備点検) 18:00→芦屋川駅 18:05
5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因
  - a) 予定のルート・日程で行動出来たか?  
予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
・ 予定通り
  - b) 事故に繋がりそうな要因 (ヒヤリハット) が発生したか?  
・ なし
  - c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?  
・ なし
6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す



◎高座谷分岐から荒地山間は班別に  
読図しながら行動する。

- 赤 ; 1 班
- 緑 ; 2 班
- 黄 ; 3 班

- 本教室のアイゼントレーニングは2回目であったのでフィックスロープ通過を交えた歩行で問題になるようなことはなかった。ビーコンの扱いは基本的な操作を体験したが実践的なトレーニングは雪山で行うこととする。下山が遅れたため、装備点検は公園の外灯の下で行い時間的な制約もあり十分なフォローができなかった。フル装備を担いでのアイゼン歩行練習はリスクもあるので、できればボッカの時に装備点検を行う方がよい。

報告者氏名 南山房啓 2017年12月3日